

2017年3月期 第3四半期決算説明資料

Develop New Value



株式会社 **ダイセル**

2017年2月2日

目次

2017年3月期 第3四半期実績

P3～P5

セグメント情報

P6～P11

参考資料

P12～P15

2017年3月期 第3四半期実績

***D** Develop New Value*



業績概要

(単位：億円)

	2016年3月期 第3四半期	2017年3月期 第3四半期	増減	増減率
売上高	3,421	3,227	△194	△5.7%
営業利益	494	481	△13	△2.6%
経常利益	510	495	△15	△3.0%
親会社株主に帰属する 純利益	339	323	△16	△4.7%
為替レート	122 円/\$	107 円/\$		

連結損益計算書

(単位：億円)

	2016年3月期 第3四半期	2017年3月期 第3四半期	増減	備 考
売上高	3,421	3,227	△194	数量差 +183 単価差 △377(内、為替 △246)
売上総利益	1,012	1,008	△4	
販売費及び一般管理費	518	527	+9	
営業利益	494	481	△13	数量影響 +131 その他 △10 価格影響 △133(内、為替 △88)
営業外損益	16	14	△3	
経常利益	510	495	△15	
特別損益	16	8	△8	
税金等調整前純利益	526	503	△23	
法人税等	143	126	△17	
非支配株主に帰属する純利益	45	54	+9	
親会社株主に帰属する純利益	339	323	△16	

為替レート

122 円/\$

107 円/\$

セグメント情報

***D** Develop New Value*



セグメント別 売上高・営業利益分析

【売上高】

(単位：億円)

	2016年3月期 第3四半期	2017年3月期 第3四半期	増減	分 析	
				数量差	単価差
セルロース	811	652	△158	△75	△84
有機合成	619	553	△66	+4	△70
合成樹脂	1,239	1,172	△68	+81	△149
火工品	706	805	+99	+174	△75
その他	47	45	△2	△2	
合 計	3,421	3,227	△194	+183	△377

【営業利益】

	2016年3月期 第3四半期	2017年3月期 第3四半期	増減	分 析		
				数量影響	価格影響	その他
セルロース	235	171	△64	△11	△34	△20
有機合成	84	85	+1	+6	△23	+18
合成樹脂	152	167	+15	+41	△54	+28
火工品	102	152	+50	+89	△22	△17
その他	△0	5	+6	+6		
全 社	△79	△98	△19			△19
合 計	494	481	△13	+131	△133	△10

セルロース事業 セグメント

売上高

△158億円

為替影響

△64億円

◆ 酢酸セルロース：

液晶表示向けフィルム用途は堅調に推移したものの、
その他用途が減少したことや、為替の影響などにより、減収

◆ たばこフィルター用トウ：

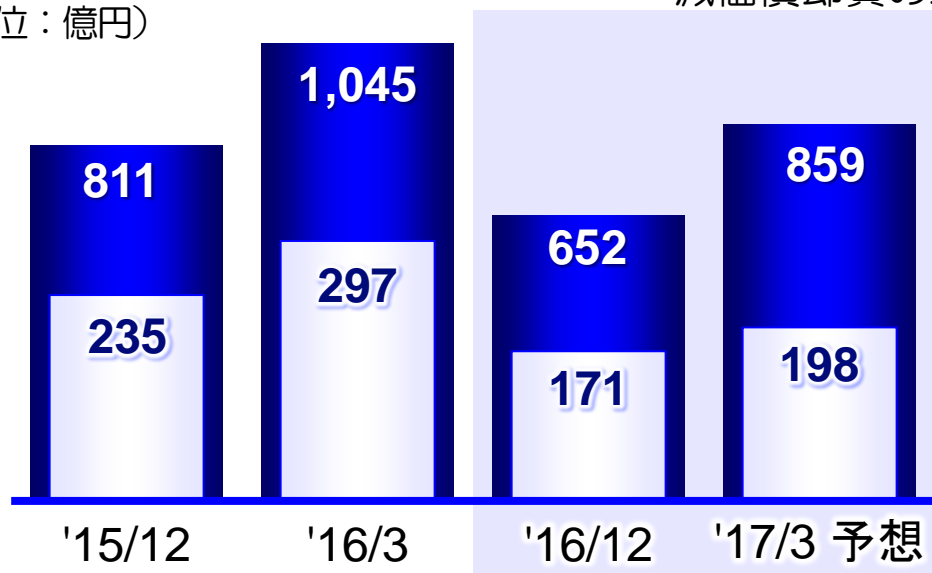
世界的に需給が緩んでいる中、主要顧客との関係強化や
新規顧客開拓を行うも、為替の影響などにより、減収

営業利益

△64億円

為替の影響や
減価償却費の増加などにより、減益

(単位：億円)



有機合成事業 セグメント

売上高

△66億円

為替影響

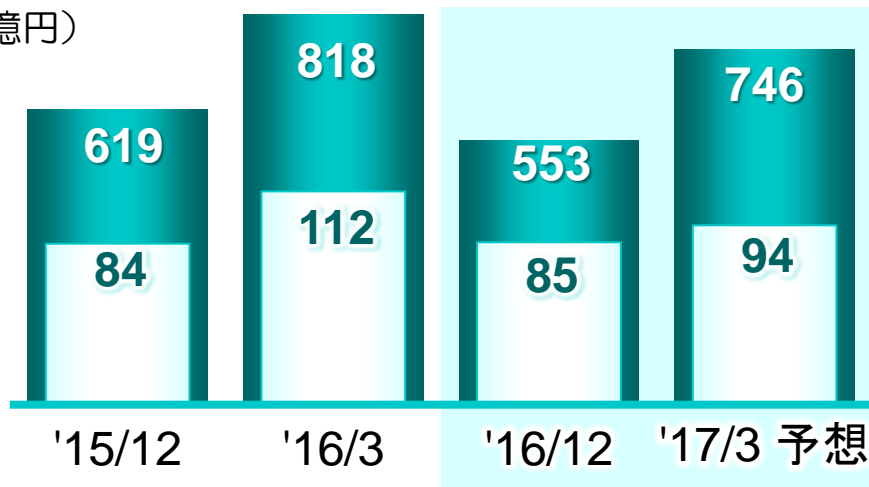
△25億円

- ◆ **酢酸**：網干工場で2年に1度の定期修繕を実施しない年であったことにより販売数量が増加したものの、為替の影響や市況低下の影響により、減収
- ◆ **合成品**：電子材料分野などへの販売数量が増加したものの、為替の影響や原油価格低下に伴う販売価格への影響などにより、減収
- ◆ **機能品**：為替の影響を受けたものの、電子材料分野やコスメ・ヘルスケア分野などで一部製品の需要が堅調に推移したことにより、微増
- ◆ **キラル分離事業**：インド向けなどのカラム販売が好調に推移したものの、為替の影響などにより、減収

営業利益

+1億円 原燃料調達価格の低下などにより、増益

(単位：億円)



合成樹脂事業 セグメント

売上高

△68億円

為替影響

△88億円

◆ エンジニアリングプラスチック事業：

中国などの新興国経済の減速や電子デバイス製品市場の不振がみられたものの、中国や東南アジアでの自動車生産が好調に推移したことなどにより、販売数量は増加。しかし、為替の影響や原燃料価格低下に伴う販売価格への影響などにより、減収

◆ 樹脂コンパウンド事業：

販売数量が増加したものの、為替の影響や原油価格低下に伴う販売価格への影響などにより、減収

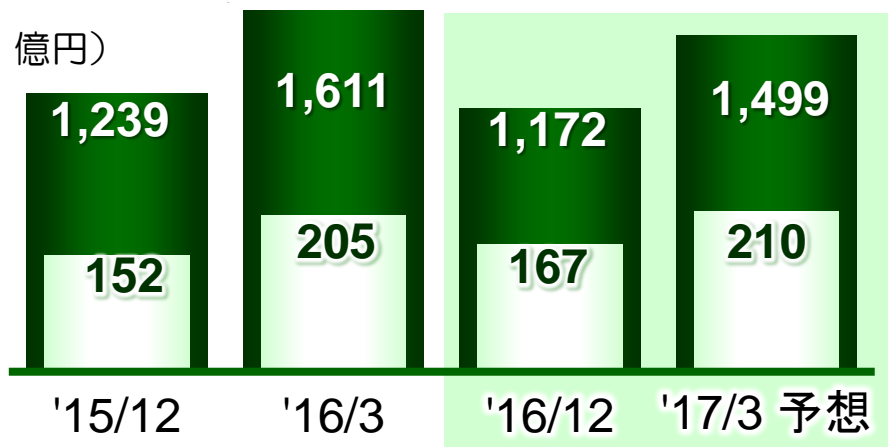
◆ 樹脂加工事業：シートなどの販売が減少したことにより、減収

営業利益

+15億円

販売数量の増加や、原燃料調達価格の低下、各社の収益改善などにより、増益

(単位：億円)



火工品事業 セグメント

売上高

+99億円

為替影響

△69億円

◆ 自動車安全部品事業：

為替の影響があったものの、インフレータの緊急増産や米州第二拠点の稼働による販売数量の増加などにより、増収

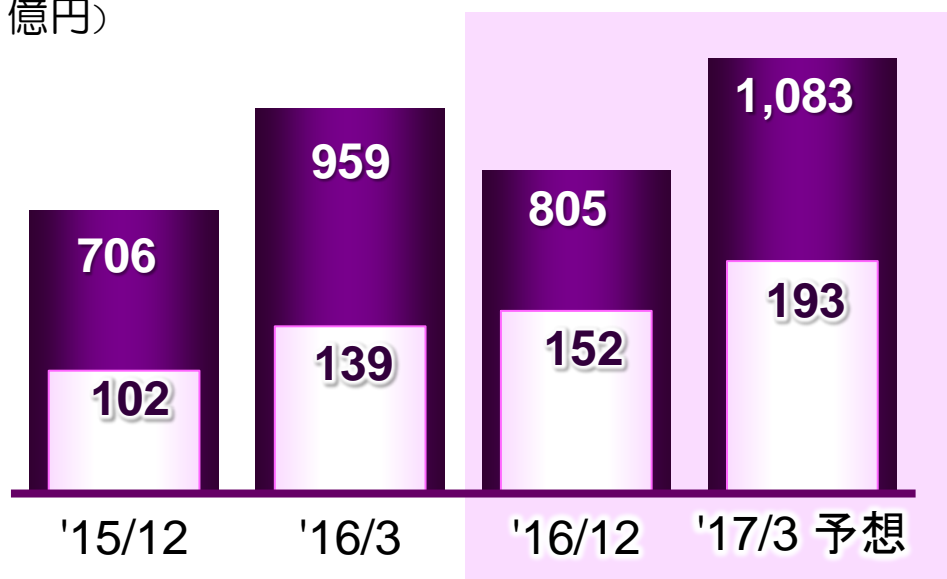
◆ 特機事業：減収

営業利益

+50億円

販売数量の増加などにより、増益

(単位：億円)



参考資料

***D** Develop New Value*



連結貸借対照表

単位：億円

	2016年 3月末	2016年 12月末	増減	備 考
流動資産	2,768	2,866	+97	
現預金及び有価証券	667	734	+67	
受取手形及び売掛金	845	938	+94	
棚卸資産	1,049	994	△55	
その他	208	199	△9	
固定資産	2,834	2,942	+108	
有形固定資産	1,756	1,868	+112	取得 +304, 償却 △195, 為替換算差 +7, その他 △4
無形固定資産	113	103	△11	
投資その他資産	964	971	+7	
資産合計	5,602	5,808	+206	
負債	1,915	1,909	△5	
有利子負債	713	708	△5	有利子負債比率 12.2%
その他	1,202	1,201	△1	
純資産	3,687	3,898	+211	自己資本比率 62.1%
負債純資産 合計	5,602	5,808	+206	

2017年3月期業績予想(対前年)

注：当第2四半期決算時発表値です。当第3四半期決算時点での見直しは行っておりません。

(単位：億円)

	2016年3月期実績			2017年3月期予想			差異 (B) - (A)
	上期	下期	合計	上期実績	下期予想	合計	
売上高	2,265	2,234	4,499	2,098	2,152	4,250	△249
セルロース	537	507	1,045	435	424	859	△186
有機合成	410	408	818	365	381	746	△72
合成樹脂	835	776	1,611	763	736	1,499	△112
火工品	454	505	959	506	577	1,083	+124
その他	29	37	66	29	34	63	△3
営業利益	316	327	643	306	259	565	△78
セルロース	156	141	297	117	81	198	△99
有機合成	58	54	112	57	37	94	△18
合成樹脂	99	106	205	113	97	210	+5
火工品	59	80	139	85	108	193	+54
その他	△1	3	2	3	3	6	+4
全社	△55	△56	△111	△68	△68	△136	△25
経常利益	327	327	654	295	260	555	△99
親会社株主に帰属する 純利益	213	190	403	191	169	360	△43

為替の実績及び想定

122 円/\$ 118 円/\$ 120 円/\$ 105 円/\$ 100 円/\$ 103 円/\$

株主還元の様況

注：当第2四半期決算時発表値です。

当第3四半期決算時点での期末配当予想の見直しは行っておりません。

中間配当	1株につき13円
期末配当予想	1株につき13円
年間配当予想	1株につき26円

40億円、297万株の自社株買いを実施（2016年5～6月）
1,500万株の自己株式の消却を実施（2016年5月）

2017年3月期の株主還元性向は、36%となる見通し

※ 3D-IIでの、株主還元性向の目標：30%

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料により何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものではありませんが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご使用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は、株式会社ダイセルに帰属します。
いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

